

<計画推進部会の目標（自治基本条例に基づいて）>

協働と参画のまちづくりに向けた計画推進の取り組みの提言

<計画推進> 条例・まちづくり推進計画を進めるためのテーマの確認

<1回目部会協議の主な項目>

- ・公募委員のあり方見直し調査その進捗状況
- ・条例・計画策定のハンドブック、参画・協働のハンドブックの内容の充実について
- ・施策実施状況調査の進捗



<1回目内容から引き続きの協議>

- ① 公募委員のあり方
公募委員が集まらない現状、パブリックコメント等実施のあり方
- ② 施策実施状況調査の評価
施策実施状況調査の活用
(ギャップの把握等)

<2回目部会での項目>

- ・1回目から引き続きとして
- ① 公募委員のあり方
公募委員が集まらない現状、パブリックコメント等実施のあり方
- ・前回の協議も受けて部会委員からの意見を
- ・行政→取り組むべき内容の整理、優先順位
- ・町民→取り組む内容・意識醸成
- ・全体会で協議内容の報告者を



<2回目部会での目標>

- ・(案) R6年度末に取り組みの提言
 - ・(案) 提言内容(取り組み案)の検討
- ◎行政→公募委員を入れて何を議論してもらい、どのようになっていくのかシュミレーションする。休まないと参加できない仕組みを考え直す。参画しやすい仕組みづくりを(小さな会議体、アンケートなど)
- ◎町民→どのようにアクションを起こしていくか。区・自治会は1番小さなまちづくりの参画場所。その中で問題意識を持ってもらう、意思決定をする。
- ◎協働→行政と町民の役割分担。それぞれにできることを共に考える。